

アコヤ避寒情報 R1-1号

令和元年12月18日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所
養殖・環境研究課
TEL 0599-53-0016
FAX 0599-53-2225

◇黒潮、気温、水温

- ・黒潮流路：A型が継続しています。
- ・気温：暖冬が予想されています。

神前浦、五ヶ所湾、英虞湾での水温は高めで推移しており、神前浦では積算水温が65.8℃と抑制カゴから丸カゴへの切り替えの目安である60℃を超えています。今後も水温は高く推移することが予想されます。

避寒漁場等の水温をICTブイで確認するなど、環境情報の把握に努めてください。

また、水産研究所から提供される積算水温の情報にもご留意ください。

●神前浦

神前浦	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	65.8(現時点)	113.9	60
1月		164.5	80
2月		222.1	90
3月		270.1	110



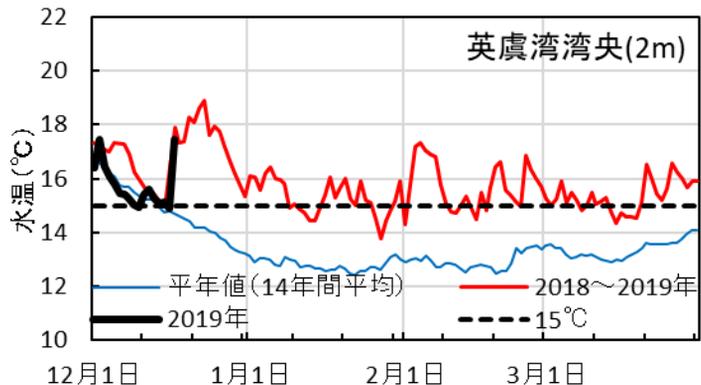
●五ヶ所湾

五ヶ所湾	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	32.9(現時点)	58.5	60
1月		85.4	80
2月		94.1	90
3月		110.9	110



●英虞湾

英虞湾湾央	15℃を超える水温の積算(℃)		抑制カゴから丸カゴへの切替の目安(℃)
	2019～2020	2018～2019	
12月	12.2(現時点)	55.1	60
1月		69.1	80
2月		91.6	90
3月		104.9	110



●プランクトン(珪藻類)出現状況(2m層)

- ・五ヶ所湾(木谷): 12月16日の観測では0細胞/mL
- ・英虞湾(タコノポリ): 12月9日の観測では0細胞/mL

●アコヤガイの餌となるプランクトンは極めて少ない状態です。

現在、水温は高く推移していて、アコヤガイの生理活動が活発となっています。餌となるプランクトンは少ない状態が継続しています。このような状態が継続すると、アコヤガイの健康状態が悪くなると予想されます。アコヤガイの栄養状態を悪化させないには、飼育密度を下げるのに抑制カゴではなく網カゴの使用が推奨されます。